



R.I. 第2630地区 **高山中央ロータリークラブ**
WEEKLY REPORT

2009～2010 年度 高山中央 RC 会長テーマ 「**聞・思・修**」

会長 橋本 修 幹事 岩垣津 亘 会報委員長 長瀬 栄二郎 会報担当 長瀬 栄二郎

創立 1991 年 5 月 20 日

事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
 TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

例会日 毎週月曜日 PM12:30～

ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 805 回	50 名	45 名	26 名	-	57.78%
前々回 803 回	50 名	45 名	40 名	1 名	91.11%

<点鐘> 会長 橋本 修
 <ソング> 奉仕の理想

<会長の時間> 会長 橋本 修

本日の納涼例会開催につきまして、親睦委員長さんの執念と言いますか、熱い想いが実りまして、晴れ間は今日しかないという本当に雲ひとつない素晴らしいロケーションの中で、日本一高いアルプスの地にて例会ができます事ありがたく思いますと同じに設営に奔走されました関係者の皆様方に感謝申し上げます。

ゲストの大森様にはご多忙の所、参加していただきまして誠にありがとうございます。心強い案内人にお任せ致しますが、素人ばかりですので無理のない様お願い申し上げます。

本日は、大いに自然と触れ合っただき冷たいビールで乾杯したいと思います。



大自然の中での点鐘の音と奉仕の理想の
 歌声はさわやかに響きました

<本日のゲスト紹介>

飛騨生態調査研究室 代表 大森 清孝 様

S26 年 8 月 15 日生

今年 3 月末まで、
 飛騨北アルプス自然文化センターの研究員をされていま
 した。

特定非営利活動法人 山の自然文化研究センター 理事
 著書としては、

「花の奥飛騨 奥飛騨から槍・穂高連峰」
 (著・撮影大森清孝 出版社:(株)星雲社)
 「花の奥飛騨 ビジター・ガイドブック 2」

共著としては、

「別冊太陽 飛騨高山 匠の里」
 「飛騨おもしろ博物館」(飛騨自然史学会 編)

以前、国土交通省の自然環境アドバイザーをされていて、
 現在、国土交通省 中部地方整備局
 高山国道事務所 エコロード委員会 委員長です。



<本日のプログラム>**納涼例会 親睦活動委員会****委員長 谷口 欣也**

本日はお忙しい中、移動納涼例会にご参加いただきありがとうございます。今年は梅雨明けが遅れ、つい最近まで例会日を一週間前倒したことを後悔していましたが、このような好天に恵まれてホッとしています。ある夜例会において一部の人たちが盛り上がった内容を年間行事計画として提出したところ、橋本会長に通していただき、ありがとうございました。

本日は講師として大森清孝さんにお越しいただいております。これまでに悪天候の中、2度の下見にもご同行いただきました。北アルプスの自然についてお話しいただいた後、ガイドとしてトレッキングにご同行いただくことになっております。また、今井俊治さんにも下見にご同行願い、いろいろとアドバイスをいただきありがとうございました。

この後、西穂山荘を目指す「トレッキング組」と、平湯自然散策路を歩いていただく「散策組」に分かれますが、無理をせず、くれぐれも怪我がないように夏の北アルプスを満喫して下さい。丸一日の長い例会になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

晴天に恵まれた納涼例会



中部山岳国立公園西穂高岳千石尾根にて
標高 2,156m



新穂高ロープウェイ終点、西穂高口駅から山岳パノラマやお花畑を楽しみながらのゆるやかなコースと一変して険しいコースを経て山荘へと登りました。

健脚自慢・糖尿病3兄弟・メタボ対策組 それぞれ目標を持って目的地をめざしました



西穂高山荘 標高 2,385m



天候！ 達成感！ 親睦活動委員長！ 最高！



ロータリー旗が丸山の上り口に掲げられた



ロープウェイ途中から見た蒲田温泉